

手術

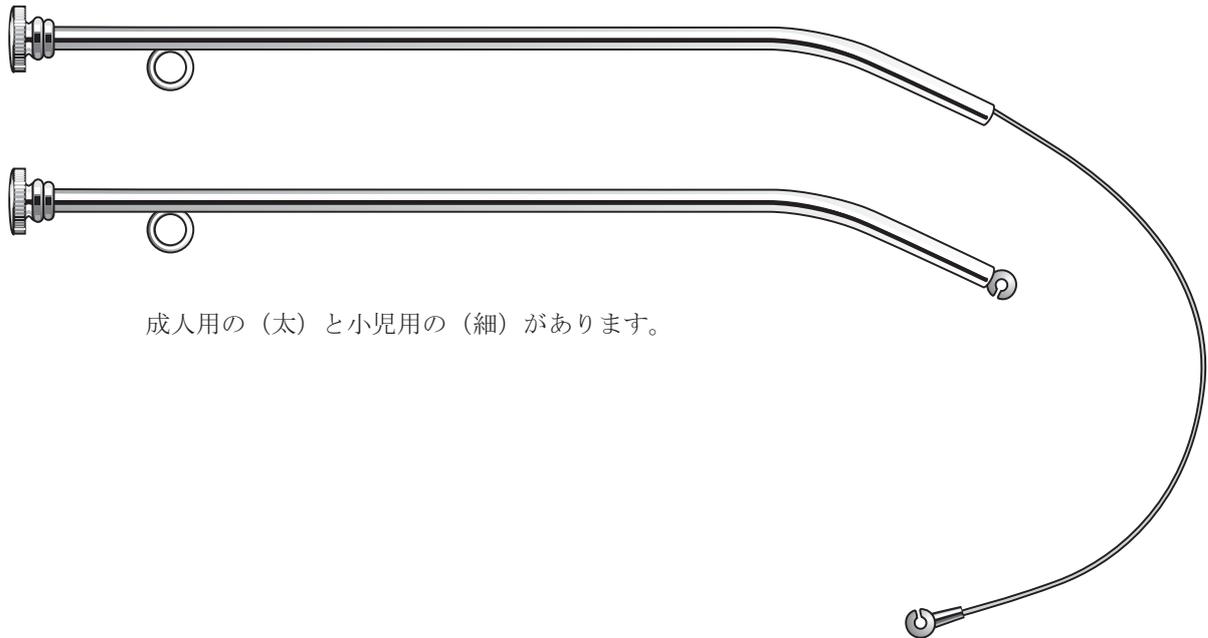
外来

▼原寸大

先端の図は原寸大

●ベロック氏管（鼻咽腔止血タンポン誘導管） 細= TU901 太= TU902

鼻出血の際に鼻咽腔の後方から止血材料（タンポン）を詰め込む時に用います。尚、タンポン表面には何らかの軟膏剤を塗布しておくことと抜去する際の再出血を軽減出来るようです。



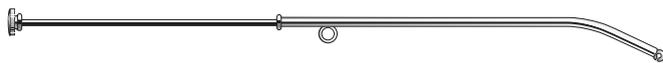
成人用の（太）と小児用の（細）があります。

※ タンポン（止血材料）は当社では販売していません。

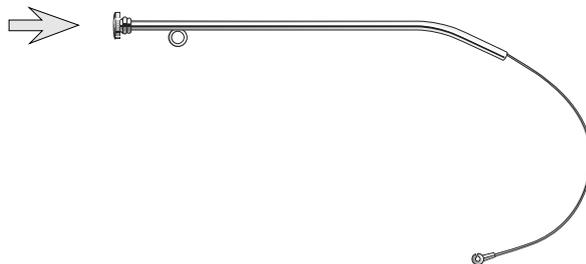
【使い方】



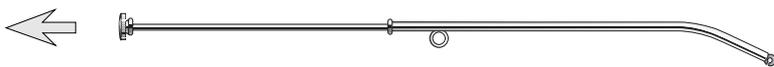
鼻腔に挿入して尻部のツマミネジを左にまわす。



ツマミを最後まで引き、左に数回まわす。



棒を押し込むとバネ先が口腔内に出現する。その先をピンセットなどで摘み先玉の溝に止血タンポンを結んだ糸を引っ掛ける。



中棒をゆっくり引いて収納したらベロック氏管を鼻腔から引き抜く。先玉に付いて来た糸を引っ張り、タンポンを目的の位置に留置する。



バネを収納するときは、先玉を指で押さえて中棒を右に回して押し込み外筒に納めたら、さらにツマミを右に回す。